

2016年度 鳥羽志摩中学校夏季総合体育大会ソフトボールの部要項

1 日程 7月16日(土) 開会式 9:15 試合開始 9:45

*予備日・・・17日(日) 19日(火)以下順延とする。

2 会場 阿児ふるさと公園

3 責任者 *競技責任者および会場責任者:石神(文岡中)

*ベース・ラインカー・スコアボード他:山本(答志中)

*会場準備:各中学校ソフトボール部顧問1名と審判(当日 8:00から行う)

*会計:山本(答志中)

*熱中症対策(飲料水):山本(答志中)

*審判依頼・連絡:石神(文岡中)

4 ルール 本大会規定及び2016年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールに準ずる。

5 大会規定

① 競技方法は2校の対戦とする。

② ベンチ入り選手は18名以内とし、ベンチは若番を1塁側とする。(開会式は全部員整列可)

③ 選手は1～99の背番号のついたユニフォームを着用する。ただし、やむを得ない場合は背番号のついた体操着でもよい。主将は10番、監督は30番、副顧問(コーチ)は31番、32番をつける。背番号がない場合のベンチ入りは認められない。

④ 関係者のベンチ入りは3名までとする。できるかぎりユニフォームを着用する。外部指導者については、学校長が認め、登録をした場合に限る。ただし2名以内とする。(管理職はよい。)

⑤ 得点差によるコールドゲームは、3回15点、4回10点、5回以降7点差以上のとき適用する。降雨の時は5回終了時点で試合成立。それ以前の場合は再試合とし、その判断は当該試合の専門部及び審判団・大会長で行う。

⑥ 7回終了後同点の場合は、延長戦なしで8回からタイブレークを行う。

⑦ シートノックは、後攻側から始めて5分以内とする。

⑧ 打者、走者、次打者、コーチャーはヘルメットを着用する。

⑨ 捕手はスロートガードつきマスク、ヘルメット、プロテクター、レガースを着用する。

競技場内での投球練習においても、ヘルメット、マスクを着用する。

⑩ 試合中は、ベンチ入り選手以外のグラウンド立ち入りは認めない。

⑪ 試合中は、ベンチよりバックネット付近(後方も含む)での応援を禁止。

⑫ 当該校関係者はバックネット裏への立ち入りは禁止する。

⑬ 使用球はマルケン3号とする。(専門部で準備)

⑭ グラウンドルールは開会式前に監督・審判会議を行い決定する。(開会式の15分前)

⑮ 大会運営においては、教育的配慮を最優先する。

⑯ 故意四球を採用する。

⑰ サスペンデッドゲームを採用する。

6 その他

- ① 表彰は規定により優勝のみとする。
- ② 優秀選手は、1位6名とする。
(試合終了後本部で顧問会議を開き決定する。)
- ③ 選手宣誓は、前年度優勝校の答志中学校主将。同校は優勝旗を持参する。
- ④ 試合終了後、両チームでグラウンド整備を行う。大会終了後、両チームで会場の後片付けを行う。
- ⑤ 事前に健康チェックをしておく。
- ⑥ ゴミは各自持ち帰り、処理の徹底をする。
- ⑦ 差し入れは、事前に断る。いただくことがあった場合は、学校に戻ってから飲食する。
- ⑧ 急病やけがは、救護の先生による応急処置を施すが、連絡・移送については当該校顧問・引率者が責任を持って行う。
- ⑨ 雷鳴が鳴ったら、試合を中断する。試合の再開については、雷がやんで20分経過後とする。
(避難場所は、橋の下・倉庫等)

7 組み合わせ

第1試合 答志中×文岡中 開始予定時刻 9：45～
1塁側：答志中 3塁側：文岡中

8 審判 志摩ソフトボール協会審判部に(4名)お願いする。

9 開閉会式

| 開会式 | 閉会式 |
|-------------------------------|-----------|
| 整列 | 整列 |
| 1 優勝旗返還 | 1 表彰 |
| 2 大会長挨拶 | 2 大会長挨拶 |
| 3 審判長注意 | 3 審判長講評 |
| 4 選手宣誓 | 4 連絡(あれば) |
| 5 諸注意 解散 | 解散 |